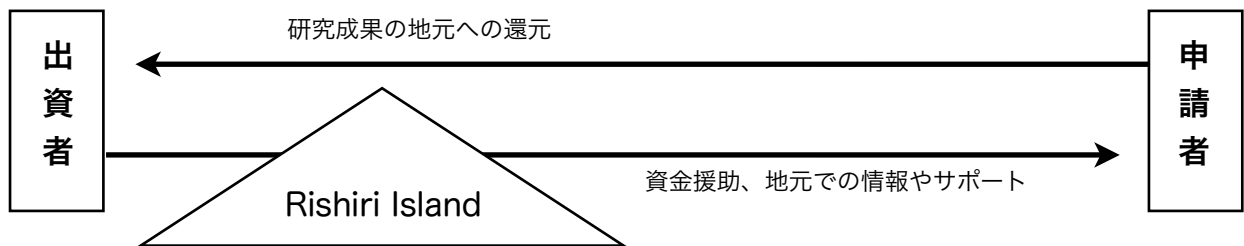


利尻島調査研究事業について

経緯 本事業は利尻町立博物館によって1992年より2006年まで実施された利尻島に関する研究助成制度を継ぐものです。2007年からはより自由な活動と多くのサポーターによって支えられる活動に発展させるために、有志による民間の研究助成事業となりました。出資者、申請者のどちらへの参加もおおいに歓迎いたします。

目的 利尻島に関する専門的、かつ多様な調査研究を助成、奨励することを第一の目的とします。この事業により利尻島の未解明な分野が明らかにされ、その成果が地元にも長く残されることを期待しています。



1. 出資者（利尻島を調べる研究者をサポートし、利尻島に関する新しい情報を得たいと思っている方）

参加資格

- ・ 利尻島が好きな方
- ・ 利尻島の未解明な分野に興味を持っている好奇心旺盛な方
- ・ 多少の資金提供によって利尻島の研究助成をしてみたいと思っている方
- ・ 島外在住の方はメールでの円滑・迅速な対応が可能な方

出資者になると・・・

- ・ 1口5000円以上の出資金をお願いいたします。出資金は研究助成や事業運営に使われます。
- ・ 事業の運営にできる範囲でご発言・ご参加・ご協力をお願いいたします。
- ・ 採択者による普及事業などに無料で参加できます。
- ・ ニュースレターや会員専用サイトを通じて、事業に関する様々な情報をいち早く知ることができます。

採択会議

- ・ 募集締切後、出資者により採択テーマを協議する「採択会議」を利尻島内で開催します。
- ・ 出席が困難な遠隔地の方は、事前に採択に関するご意見をお知らせ願います。
- ・ 多数決よりも全員の討議による意見の一致をもって採択者を決定します。

申込方法

- ・ 下記の問い合わせ先までご連絡願います。

2. 申請者（利尻島で調査研究をしてみたいと思っている方）

応募資格

- ・ 利尻島についての研究をかねてから切望されている方。

- ・地方の学術研究などに興味があり、その成果の地元還元を考えていらっしゃる方。
- ・大学院修士課程以上、またはそれと同等の研究を行える方。
- ・メールでの迅速な対応が可能な方。

対象分野

- ・当分の間、特に限定はしません（参考：これまでの採択テーマ一覧→下記ホームページ参照）

採択者の義務

- ・利尻島に来島し、調査研究活動を実施してください。
- ・調査者がやりたいと考える専門分野に関する普及事業（ゼミや観察会、巡検など、そのほか活動形態は問いません）を利尻島で最低1回は開いてください。
- ・利尻町立博物館年報（利尻研究 Rishiri Studies）に調査研究報告を採択後2年以内に投稿してください。
- ・研究成果をほかに発表するときは、本事業の交付対象になったことを明示してください。

研究助成金と採択件数

- ・研究助成額は今年度は10万円です。
- ・助成金は出資者からの出資金によりまかなわれます。
- ・2020年度の採択件数は1件のみを予定。

重複申請

- ・同一研究者が、複数の研究課題を申請することはできません。

期間

- ・2020年4月より2021年3月までに来島調査、普及活動を実施してください。
- ・調査研究報告の投稿は2021年12月までに提出してください。

助成金の交付

- ・助成金は来島時にお渡しいたします。
- ・交付者の義務が2年たってもすべて果たされない場合はご返金をお願いいたします。

申請方法

- ・本事業のホームページ（<http://riishiri.sakura.ne.jp/Sites/RRP/index.html>）から「利尻島調査研究事業申請書」のPDFファイルをダウンロードしてください。
- ・PDFファイルのフォームに記入し、ファイル上のフォーム送信ボタンを利用するか、保存したPDFファイルを利尻島調査研究事業事務局宛（rrpii@mac.com）に添付し、メールしてください。

提出期限

- ・2019年12月31日（火）まで

交付者の決定

- ・2020年3月1日（日）までに結果をメールにて送信する予定です。

3. 問合せ先

- ・利尻島調査研究事業事務局 rrpii@mac.com
- ・ホームページ <http://riishiri.sakura.ne.jp/Sites/RRP/index.html>
- ・2020年度担当者：佐藤雅彦